

第74回定期演奏会

杉並弦楽合奏団

2025年
12月20日(土)

午後2時開演
(1時30分 開場)

セッション杉並
入場無料・全席自由

指揮
澤村 杏太郎



A.コレルリ：合奏協奏曲 作品6-8 「クリスマス」

J.S.バッハ：ブランデンブルク協奏曲 第3番

P.ウォーロック：カプリオール組曲

N.ゲーゼ：ノヴェレッテ 第2番 作品58

プログラムノート

指揮に澤村杏太朗先生をお迎えして 4 回目の定期演奏会となります。最初の曲コレリ「合奏協奏曲」Op.6-8 は「クリスマス協奏曲」の愛称で親しまれています。独奏群と合奏群の掛け合いで、テンポを変えながら荘厳に、また快活に進行し、羊飼いがキリストの誕生を祝う有名な終曲「パストラール」に至ります。2 曲目は J.S. バッハの 6 つの「ブランデンブルク協奏曲」から、弦楽器のみの編成の第 3 番をお送りします。ヴァイオリン、ヴィオラ、チェロそれぞれ 3 パートとコントラバス、合計 10 の声部が織りなす、多彩で緻密な対位法の魅力をお楽しみください。

プログラム後半の 1 曲目「カプリオール組曲」はイギリスのウォロックによる 6 曲の小品集で、もとのピアノ連弾曲をウォロック自身が弦楽合奏版に編曲しました。16 世紀フランスの『^{オルケストラグラフィ}舞踏学』(舞曲とダンスの指南書) に基づいて書かれたものですが、ルネサンス舞曲の古雅な旋律と 20 世紀のモダンな和声が融合した、独創的な作品に仕上がっています。続いては、デンマークを代表するロマン派の作曲家ゲーゼの「ノヴェレツェ第 2 番」を演奏します。敬愛するメンデルスゾーンや北欧民族音楽の影響を受けながらも、独自の温かい叙情性が心なごませる、ゲーゼらしい作風の作品です。「ノヴェレツェ」とはもとは「短編小説」の意味で、音楽においては物語性のある小品を指します。ゲーゼが弦楽器の響きを最大限に生かそうとした 4 つの楽章に、どんな物語を読みとっていただけますでしょうか？

セッション杉並

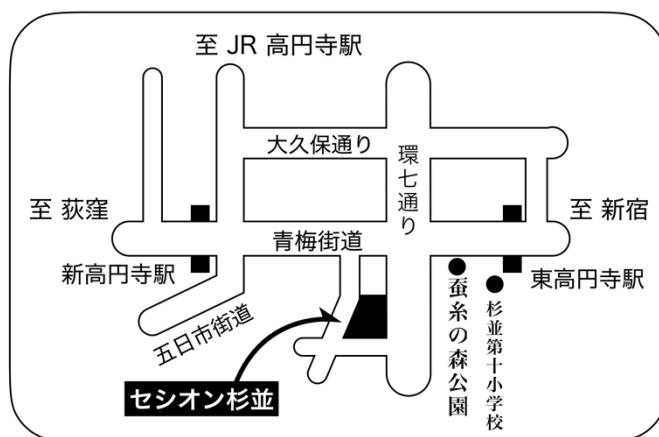
杉並区梅里 1-22-32

東京メトロ丸ノ内線

東高円寺駅下車 徒歩 5 分

新高円寺駅下車 徒歩 7 分

- 車でのご来場はご遠慮ください。
- 就学前のお子様のホール客席への入場はご遠慮ください。
ホール後方に親子席（防音室）があります。ご希望の方は当日受付にお申し出ください。（先着 6 名様まで）
- 中通路に車椅子席もあります。



杉並弦楽合奏団 活動紹介

「杉並弦楽合奏団」は杉並区を拠点にした弦楽器のみの合奏団です。年 2 回の定期演奏会のほか、高齢者施設への出張演奏など、「杉弦」の愛称で地域に根差した活動をしています。

詳細はホームページ <<https://suginamigengaku.com>> をご覧ください。

[活動日時・場所] 毎週火曜日午後 6 時 20 分～9 時 主に桃井第二小学校音楽室

[お問い合わせ] 稲葉 03-3399-5169

